

世界遺産 キュー王立植物園所蔵

イングリッシュ・ガーデン

英国に集う花々



ボタニカル・アート 咲いた。

2016.1.16土ー3.21月・祝

休館日:水曜日 開館時間:午前10時より午後6時まで(ご入館は午後5時30分まで)

主催:パナソニック汐留ミュージアム、読売新聞社 協力:日本航空 後援:ブリティッシュ・カウンシル、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、日本園芸協会、港区教育委員会 企画協力:株式会社ブレントラスト 会場構成:クライン ダイサム アーキテクト
展示会場:パナソニック汐留ミュージアム(東京・新橋)〒105-8301東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル4階
お問い合わせ:NTTハローダイヤル03-5777-8600 公式HP: <http://panasonic.co.jp/es/museum>

入館料:一般=1,000円/65歳以上=900円/大学生=700円/中・高校生=500円/小学生以下無料
◎障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます。

Shiodome Museum | ROUAULT GALLERY
パナソニック 汐留ミュージアム

イングリッシュ・ガーデン

英国に集う花々

自然の景観を活かし、草花を巧みに配して変化に富んだ光景をつくり出すイングリッシュ・ガーデン(英国式庭園)。それらの植物の多くは、大航海時代以来、その新奇な美しさに魅せられたヨーロッパの人々により冒険と探求の結晶として集められたものです。植物研究と庭づくりへの情熱により、庭園は文化として豊かに発展しました。世界各地からもたらされた植物は、科学的探究の成果に芸術性が融合したボタニカル・アート(植物画)としてさかんに描かれ、鑑賞熱も高まりました。植物はまたデザイナーたちを魅了し、室内調度や服飾品へと溶け込み日常生活に彩りを添えています。

18世紀半ばに開園したキュー王立植物園は、いまや最先端の植物学の研究機関であり、また22万点のボタニカル・アートを収集する世界有数の植物園です。2003年にはユネスコ(UNESCO)世界遺産にも登録されました。

本展はその発展に寄与したジョセフ・バンクスやチャールズ・ダーウィンらの研究者、往時の植物画家たち、ウィリアム・モリスをはじめとするデザイナーなど、イングリッシュ・ガーデンにまつわる人々に注目しながら、数世紀にわたる英国人の植物への情熱をひもとくものです。同園が所蔵する黎明期から現代までのボタニカル・アートの名品、さらに植物を着想源としたデザイン・工芸品を含めた約150点を展覧します。



関連イベント

講演会①「ボタニカル・アートの魅力」出演:大場秀章(東京大学名誉教授、本展監修者)

紀元6世紀にまでその起源をたどれるボタニカル・アートが、以降、王侯・貴族から一般市民までをどのように魅了してきたかお話しいただきます。

●1月23日(土)午後1時30分～午後3時[開場午後1時]5階ホール ●要予約[定員150名] ●参加無料[本展の観覧券が必要です]

講演会②「イングリッシュ・ガーデンと花のある生活」出演:吉谷桂子(園芸研究家、ガーデンドesigner)

イングリッシュ・ガーデンは日々咲き競う花を使った生きた芸術。講師が20年以上撮影してきたイングリッシュ・ガーデンと花の写真によるレクチャー。

●2月11日(木・祝)午後1時30分～午後3時[開場午後1時]5階ホール ●要予約[定員150名] ●参加無料[本展の観覧券が必要です]

ご予約 申し込み方法

ハローダイヤル03-5777-8600へお電話にてお申込ください。(受付時間 午前8時～午後10時) 11月2日(月)より受付開始

必要事項:①イベント名 ②参加人数(一度にお申し込み頂ける人数は2名まで) ③氏名(要全参加希望者名) ④住所 ⑤電話番号
●簡単なアンケートにご協力いただきます。●受付は先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。●お申し込み時にいただいた個人情報、本イベントの受贈管理の目的でのみ使用します。なお、お預かりした個人情報は、上述の目的での使用に同意いただいたものとさせていただきます。●定員に達しなかった場合、当日受付をする場合があります。



作品左より:①作者不詳、バシリウス・ベスラーの委託による《オオカンユリ(ユリ科)》(『アイヒシュテット庭園植物誌』より)1613年 ②キュー王立植物園のバーム・ハウス ③セバスチャン・シュデル《マルタゴン・リリー(ユリ科)》、他(『カレンダーリウム』より)17世紀初頭 ④マーガレット・ミーン《ダリア属(キク科)》1790年頃 ⑤ウィリアム・モリス《チューリップ》1875年頃、個人蔵 ⑥レイチェル・ペダー＝スミス《マメ科の種子を用いた作図》2004年 右上:シモン・ピーター・ヴェルレスト《チューリップ(ユリ科)》17世紀後半作品はいずれも部分図。⑥以外は、キュー王立植物園所蔵表面作品は①、④、⑤と同一。

イングリッシュ・ガーデンの香りのなかで鑑賞体験

イングリッシュ・ガーデンをイメージした香りにつつまれてご鑑賞いただく空間を一部に設けます。

庭にちなんだ日限定、もれなくプレゼント!

出品作家レイチェル・ペダー＝スミスによる本展限定の特製ぬいえを、庭にちなんだ、1月28日(木)、2月8日(月)、2月28日(日)、3月3日(木)、3月8日(火)にご来館くださった皆様に差し上げます。[お一人様一枚]

学芸員によるギャラリートーク

●1月31日(日)、2月20日(土)、2月26日(金) 各午後2時～ ●予約不要 ●参加無料[本展の観覧券が必要です]

ショールームコラボイベント

「優雅に楽しむ英国紅茶」講師:森 由美子(ティーインストラクター、株式会社TBB)

ガーデニングと紅茶をこよなく愛する国イギリス。東京・田園調布で人気の紅茶専門店で、本格的なイングリッシュ・ティーの楽しみ方のコツをおしえていただきます。

●2月6日(土) 午前11時～午前12時 B1階セミナールーム ●要予約 ●参加無料

お問い合わせ・申し込み

Tel.03-6218-0010 12月7日(月)より受付開始
(受付時間 午前10時～午後5時/水曜日をのぞく)

ユネスコ世界遺産カレンダーの特別販売

パナソニックは1995年より、ユネスコ世界遺産保護協賛の一環として、ユネスコ世界遺産センターの協力のもとに世界遺産カレンダーを発行しております。本展に合わせて、ミュージアムショップでこのカレンダーを特別販売します。

[協力:公益社団法人日本ユネスコ協会連盟]

※公益社団法人日本ユネスコ協会連盟は、世界遺産活動をはじめとする国際協力活動を行なうNGOです。

[相互半券提示割引のご案内] Bunkamura ザ・ミュージアム「英国の夢 ラファエル前派展」2015年12月22日(火)～2016年3月6日(日)の観覧券の半券をお持ちいただくと100円引きで本展にご入場いただけます。(全ての入場料区分。他の割引との併用不可。)

なお、ルオーギャラリーにて、当館所蔵のルオー・コレクションの中から作品を展示しております。併せてご覧ください。

【次回予告】REVALUE NIPPON PROJECT—中田英寿が会った日本工芸 2016年4月9日(土)～6月5日(日)

Shiodome Museum | ROUAULT GALLERY
パナソニック 汐留ミュージアム

パナソニック 汐留ミュージアム(東京・新橋)
〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル4階
お問い合わせ: NTTハローダイヤル03-5777-8600
公式HP: <http://panasonic.co.jp/es/museum>



交通のご案内
JR「新橋」駅より徒歩約8分
東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩約6分
都営大江戸線「汐留」駅より徒歩約5分